

【4】天神地区を支える団体

◎天神地区8ヶ町連絡協議会

西天神、東天神、十郎新、東浜1組、東浜2組、東大黒、大黒2組、大黒3組の各町内会で組織され、地域住民のふれあいの場づくりに取り組んでいます。

- ・地域の健全な発展と住民の親睦を図るための祭りやレクリエーションの企画
- ・地域の安心・安全確保のための交通安全や防犯への取り組み
- ・町内一斉清掃、ゴミの分別収集への協力と指導
- ・住民からの要望についての市と町内の連絡調整
- ・生活環境の改善などへの取り組み

地域の皆様のご協力、よろしくお願いいたします。



◎民生委員児童委員協議会

天神地区民生委員児童委員協議会は8ヶ町担当の民生委員児童委員24名、主任児童委員2名で構成されており、約5,500世帯を担当しています。

ひとり暮らしの高齢者宅の友愛訪問や、担当地区内にある中学校2校、小学校2校それぞれの学校行事にも積極的に参加しており、児童生徒とも友愛を図っています。



◎老人クラブ連合会

寿会、東寿会、むつみ会、天寿クラブ、長寿クラブ、ことぶき会、ときわ会、福寿会の8クラブが、それぞれ独自に、ニュースポーツやカラオケ、研修旅行等を通して親睦を深めています。

少しでも地域の皆さんのお役に立てればと、空き缶拾いや、交通安全指導を行っているところもあります。また、年1回幹部研修会を行っています。



◎天神五校会

天神五校（福石中学校・崎辺中学校・福石小学校・天神小学校・港小学校）では、「イングリッシュデー」と称する交流活動を毎年行っています。

各小学校の6年生が英語活動で学んだことを活かしながら、他校の6年生や中学生、ALT（外国語指導助手）と楽しく交流をしています。ゲームをしたり、昼食を一緒に食べたりする中で会話も弾み、6年生にとっては中学校進学への意欲づけにもなっています。



◎青少年育成会

明日の担い手である青少年の非行防止と健全育成を目指し、各小中学校や幼稚園、各町内会等の関係団体との連絡調整を行いながら、地域ぐるみの活動を推進しています。

また、各町内会行事への積極的参加、スポーツ大会等への支援、登下校時の安全パトロール等に取り組んでいます。



【5】天神地区福祉対策推進協議会の紹介

どのような団体？

福祉対策推進協議会（略称：福対協）は、地域住民の身近な困りごとを把握し、その解決に向けて住民参加による活動に取り組み、より住みやすい地域づくりを進めるという役割を担った組織です。

天神地区福対協は昭和53年に設立され、構成団体のメンバーを中心に、住民の皆さんと一緒にさまざまな活動に取り組んでいます。

どのような人たちがメンバー？

民生委員児童委員、主任児童委員、町内会・自治会・公民館、婦人部、老人クラブ、小・中学校、PTA、保護司、警察など、幅広いメンバーで構成されています。

主な活動は？

福対協では、地域が抱えている福祉問題や住民のニーズにあった活動に取り組んでいます。ここでは、主なものを紹介いたします。

ふれあいネットワーク

ひとり暮らしの高齢者などが、地域で安心して生活できるように、隣近所の方をはじめとした地域住民が中心となり、安否確認や話し相手などのために定期的に訪問しています。

食事サービスボランティア

天神地区では、西天神町、十郎新町、東浜町1組、大黒町2組の4ヶ町において、約60名のボランティアの皆さんが活発に活動しています。170名ほどの方がこのサービスを受けられていて、おいしいお弁当を楽しみにされています。

その中でも、西天神町食事サービスは最も活動歴が長く、昭和58年から、西天神町の福祉部事業として始まりました。毎月、婦人部のボランティアによる手作りお弁当を、60名以上のひとり暮らしの高齢者宅にお届けしています。



これからも、地域の様々な団体が共に連携を深め、一緒に活動していくことでさらに充実した活動につながるはずです。

地域で活動されている団体の情報がありましたら、ぜひお知らせください。